

## 安全安定輸送にかかせない重要な連絡手段！！



### 機能

■Cタイプの列車無線回線において基地局を個別または一斉にて制御し、列車乗務員との通話ができます。

■列車乗務員からの呼出しを検出した時は、該当する基地局選択スイッチが点滅します。(在来Cタイプ)  
(自動追跡タイプは回線選択スイッチが点滅します。)

■通話チャンネル(上り、入換、下り)の切換、駅扱い復旧操作が行えます。(在来Cタイプのみ)

■列車無線基地局の各社メーカーへ対応した制御ができます

■在来Cタイプと自動追跡タイプを混在して収容できます。ただし、回線毎の収容となります。

■列車無線回線は4Wおよび2Wを混在して収容できます。ただし、回線毎の収容となります。

### 列車無線システム周辺機器

- 中継増幅器 列車無線回線のレベルを補正
- モニタ装置 列車無線通話内容のモニタ

### 定格

#### ■制御項目

	在来Cタイプ	自動追跡タイプ
基地局指定	個別又は一斉	
通話チャンネル	上り、入換、下り	なし
その他の制御項目	駅扱い復旧 折返し試験	なし

#### ■制御機能

	在来Cタイプ	自動追跡タイプ
制御基地局数	最大10駅	制限なし *1)
伝送路方式	4W	2W
送出時間	500ms *2)	150ms *3)

#### ■プレストーク信号

	在来Cタイプ	自動追跡タイプ
信号の種類	送話音量に重畳	
信号周波数	3300Hz *4)	2600Hz *4)

#### ■共通項目

送出レベル	最大+4dBm
受信レベル	-16dBm以上
入出力インピーダンス	600Ω 平衡(公称)
制御信号種類	DTME信号
供給電源	AC100V または DC-24V

- \*1) 制御方式として回線に接続される基地局数の制限はありません
- \*2) -0、+100ms以内
- \*3) -0、50ms以内
- \*4) ±2Hz以内

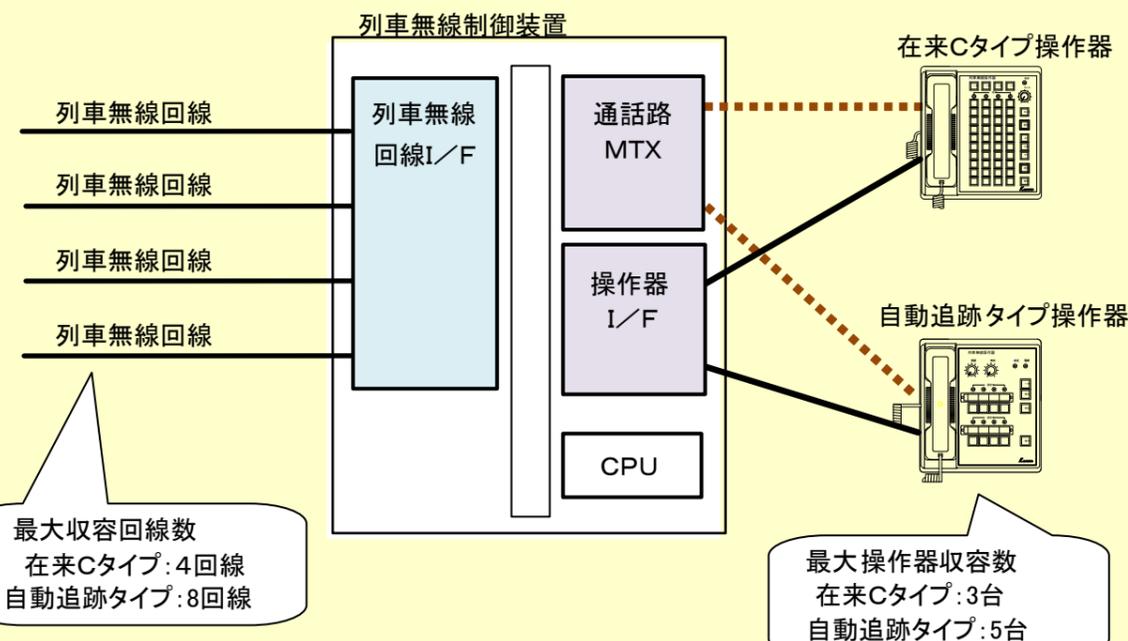
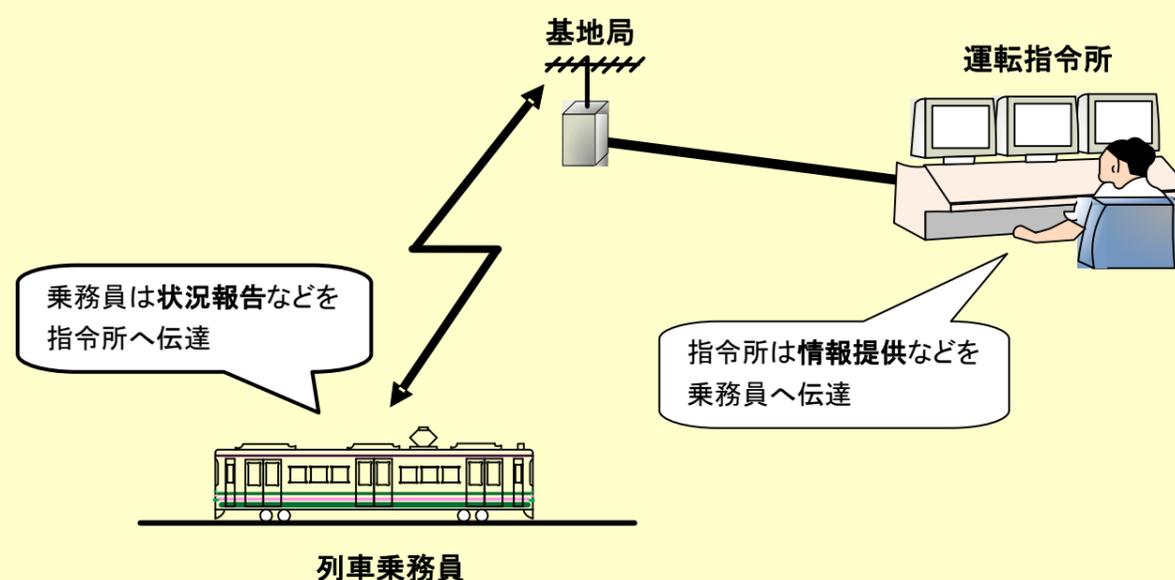
### システム概要

■本装置は、列車乗務員と運転指令所間において情報提供や状況報告の連絡をするために用いられる装置です。

このシステムによりお客様に対してより安全に安定した旅客サービスを提供することができます。

タッチパネル式操作卓を使用するシステムについては、指令電話システムCT-2000の資料をご参照願います。

### システム構成例



最大収容回線数  
在来Cタイプ:4回線  
自動追跡タイプ:8回線

最大操作器収容数  
在来Cタイプ:3台  
自動追跡タイプ:5台